

法人理念	✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。						
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週水曜日15時～16時45分	送迎	無	おやつ	手作りおやつ有
支援方針	テーマ「交通」を通して言葉の発達を促す。 散歩に出かけながら交通ルールに触れ戸外で安全にあそぶ知識を身につける。 線路や道路を作り電車 車を走らせるなど構造あそびを通して試行錯誤しながら空間認知を育む。 標識に興味がある事に気が付いて覚えることを楽しむ、色々な車の名称や役割理解も促す。						

項目	支援内容	
本人支援	健康・生活	生活の流れが見に付き、見通しを持って生活できるようにする おやつ準備を友だちと一緒にいう台拭きを洗って絞る、机を運ぶなど友だちと協力して行う。 タイムタイマーがなくても担任の姿を見て次の活動を予測し自ら活動の切り替えを行っていく。
	運動・感覚	体を動かす 散歩に出かける 近くの公園に散歩に出かけ、信号を見てすすむ、左右を確認する、横断歩道を歩く、歩道があるく、道の端、歩道を歩くなど交通ルールを散歩を通して学べるようにする。
	認知・行動	身近な乗り物や、道具に興味をもつ 歌絵本、絵本を見ながら色々な乗り物を知る。線路や道路を作り、組み立てを楽しみながら電車や車を走らせ、家や建物も並べ町づくりを楽しむ。 標識に興味を持つ 標識図鑑やカードなど使い標識の意味を遊びながら理解する。
	言語 コミュニケーション	交通に関する言葉を知る 信号機・横断歩道・歩道・車道・曲がる・端による・角をまがる・止まる・進むなどの意味が分かり表現する。沢山の乗り物の名前を理解する。
	人間関係 社会性	友だちと協力して取り組むことの達成感や楽しさを味わう 二人一組になって「なべなべそこぬけ」や「二人ギャロップ」「ボール運び」「ボール投げ」など友だちと協力するあそびも取り入れ同じ目的を持ってあそぶ。 町づくりあそびや電車ごっここの役割で順番や交代などルールがあることに気が付き守ってあそぶと楽しい経験を積み重ねる。
歌・絵本など		絵本 標識図鑑 せんろはつづく ピンポンバス うた絵本 はたらくくるま うた バスにのって 線路は続くよどこまでも 虫のこえ わらべうた なべなべそこぬけ はいちもんめ おちゃをのみにきてください
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)		周辺散歩
家族支援		通園している保育園との連携、情報共有を行う
職員の質の向上		・エルム大阪「幼児期低学年のソーシャルスキル講座(基礎)」
主な行事等		